

# 一 般 質 問

令和元年第 2 回定例会（6 月 13 日）

質 問 者	内 容	答 弁 を 求 め る
<p>高山 豊彦</p>	<p>1. 防災計画について</p> <p>(1) 平成20年度に作成されたハザードマップによる危険とされる地域の避難が必要となる戸数及び住民の人数は。</p> <p>(2) 平成20年度に指定した避難所の基準は。</p> <p>(3) 避難所の収容可能人数及びこれまで最大の避難者数(各避難所別)</p> <p>(4) 今後の防災計画に係るインフラ整備等の考え方は</p> <p>2. 今後の交通政策について</p> <p>(1) 平成26年度「和束町交通手段確保に関する懇話会」の報告書を受けて、今後の交通政策の考え方は。</p> <p>3. 観光客等の安全対策について</p> <p>(1) 観光事業の推進は、町の活性化や産業の発展につながるものとするが、観光関係者への安全対策の取り組みは。</p> <p>4. ごみ収集について</p> <p>(1) ごみの収集所については地域により偏りがあると思われるが、その設置基準は。</p> <p>(2) 高齢者等のごみ収集の対策は。</p>	<p>町長 総務課長 建設事業課長</p> <p>町長 総務課長</p> <p>町長 地域力推進課長 建設事業課長</p> <p>町長 農村振興課長</p>
<p>岡本 正意</p>	<p>1. 10月からの消費税増税に反対を</p> <p>(1) 現在の経済状況、住民生活や地域経済の現状は10月から増税できる環境にあると考えますか。</p> <p>(2) 事態を傍観せず、住民生活と地域経済を守る立場から、10月の増税実施に反対し中止要請を。</p> <p>2. 水道料金値上げの中止を</p> <p>(1) 来年度に予定している料金値上げは、住民生活と営業に深刻な打撃となるとの認識はあるのか。</p> <p>(2) 「独立採算性」を強いる公営企業会計への移行は必須事項なのか。</p> <p>(3) 住民生活の現状を踏まえるなら値上げは許されない。改めて中止を求める。</p>	<p>町長</p> <p>町長 建設事業課長</p>

	<p>3. 子育て支援の充実について</p> <p>(1) 高校生通学補助の速やかな拡充を。</p> <p>(2) 町独自の高校、大学等の奨学金、修学支援の拡充を。</p> <p>(3) インフルエンザ予防接種補助の拡充を。</p> <p>4. 加齢性難聴者の補聴器購入補助を</p> <p>(1) 障害者手帳を持つ方のみに限られている補聴器購入補助を加齢性難聴者にも拡充し支援を。</p>	<p>町長 福祉課長</p> <p>町長 福祉課長</p>
岡田 勇	<p>1. 元号も令和に変わり町長の今後の考えは</p> <p>(1) 「日本で最も美しい村連合」について。</p> <p>(2) 相楽郡及び木津川市での和東町の役割は。</p> <p>(3) 星野リゾートとの関係は</p>	町長
小西 啓	<p>1. 税及び公共料金の収納状況について</p> <p>(1) 平成30年12月から令和元年5月末まで、建設事業課で所管している公共料金に係る項目ごとの過年度分の滞納の総額と総件数及び収納状況はどの様になっているか。 また、同時点において現年度分の未収額と総件数は、どの様になっているか。</p> <p>(2) 平成30年4月から平成31年3月末まで税住民課で所管している税及び公共料金の過年度分と現年度分の総額と件数及び収納の状況はどの様になっているのか。</p> <p>(3) 平成30年4月から平成31年3月末まで福祉課で所管している公共料金の過年度分と現年度分の総額と件数及び収納の状況はどの様になっているのか。</p> <p>(4) 平成30年4月から平成31年3月末まで人権啓発課で所管している公共料金の過年度分と現年度分の総額と件数及び収納の状況はどの様になっているのか。</p> <p>(5) 各課長の税及び公共料金の滞納状況の報告を町長はどの様に考えているのか。</p>	<p>建設事業課長</p> <p>税住民課長</p> <p>福祉課長</p> <p>人権啓発課長</p> <p>町長</p>